



市議会だより

だより

10月30日号

No.41

編集・発行／芦屋市議会 〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL：0797 38 2001

あしやのまち再発見

岩園町

町名の由来から



岩園町の町並み



役行者の碑

岩園町は、約300年もむかしに農地として開発され、岩ヶ平新田とよばれたところ。この丘陵地の小字名に、岩北・岩宮・岩下などがあり、大きい花こう岩がたくさんありました。むかしの本にも「八十塚 打出村の西、岩平の山中にあり、数の多きより名とす」と書かれていますように、古墳や江戸時代の大坂城の石垣にも利用されました。岩園天神社の境内にも古墳や役行者の碑が

ります。
岩園の町名は、岩園小学校の東側にあたる東園と、岩ヶ平の入口にあたる岩ノ口の2つの小字名から1字ずつえらんでつけられました。
岩ヶ平は、新たに昭和5年（1930）から16年にかけて住宅地としての宅地造成が行われました。（『あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる』から）

市長をはじめ市特別職の給与・退職手当の減額案を可決

平成13年度各会計決算は決算特別委員会を設置し閉会中の審査に

第3回定例会のあらまし

平成十四年第三回定例会は、九月六日（金）から九月二十七日（金）までの二十二日間の会期で開催しました。

定例会初日には、市長から、市特別職等の給与、退職金の減額案をはじめ、地区計画区域内の建築制限に関する条例の制定や企業会計決算議案など、報告二件、議案十二件の計十四件の提出がありました。

議案のうち、芦屋市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及び芦屋市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正は、現在減額している市長、助役、収入役並びに教育長の給与を、市長が二〇割、助役が一七割、収入役及び教育長が一五割に、さらに減額率を引き上げ、退職手当も同率の減額を、本年十月一日から平成十八年三月三十一日までの期間で実施するものです。これらの市長提出議案は、いずれも承認、可決あるいは認定しました。

最終日には、一身上の都合により山口寛議員から提出された辞職願を全員一致で許可しました。

市長からは、平成十三年度芦屋市各会計決算の認定議案の提出があり、九人の議員で構成する決算特別委員会に付託するとともに、閉会中の継続審査としました。

議員からは、「食品品質表示制度等食品の安全確保を求める意見書」「安全で快適な学校を目指し施設改善を求める意見書」の意見書二件の提出があり、いずれも可決しました。

また、本年十月一日から施行される芦屋市情報公開条例の実施機関の一つである議会としての事務執行の権限を議長に委任する議決を行いました。

議会日誌〔8月～9月〕

〔8月〕

2日▼議会運営委員会

▼議会報編集委員会

20日▼議会報編集委員会

30日▼議案説明会

▼全体協議会

▼前助役収賄事件調査特別委員会

委員会

〔9月〕

3日▼災害復興対策特別委員会

5日▼議会運営委員会

6日▼本会議（定例会第1日）

提案説明、委員会付託等

▼前助役収賄事件調査特別委員会

委員会

9日▼建設常任委員会

10日▼民生常任委員会

11日▼文教公営企業常任委員会

12日▼総務常任委員会

13日▼議会運営委員会

▼代表者会議

17日▼本会議（定例会第2日）

一般質問

18日▼本会議（定例会第3日）

一般質問

19日▼本会議（定例会第4日）

一般質問

25日▼代表者会議

26日▼議会運営委員会

27日▼本会議（定例会第5日）

各常任委員長報告、

討論、採決、

追加議案処理等

▼決算特別委員会

▼議会報編集委員会

▼前助役収賄事件調査特別委員会

